

日臨技医療政策企画 病棟業務に必要な能力開発実践研修会

～多職種連携のために臨床検査技師が知るべきこと～

生涯教育研修制度 : 基礎教科 30 点

テーマ	現場で求められる能力への具体的対応
目的	テーマの通り、現場で求められる能力に対応できる人材の育成。病棟業務について具体的業務内容を総合的に研修し、習得してもらうことを目的としている。
ご案内	
会期	平成 29 年 3 月 18 日 (土)・19 日 (日) 9 時 30 分 ～ 16 時 10 分
会場	日本臨床検査技師会館 3 階第一会議室 〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号
内容	<p style="text-align: right;">内容・講師等について変更となる場合があります (敬称略)</p> <p>1 日目</p> <p>9 : 30～9 : 50 受付</p> <p>09 : 50～10 : 00 開講挨拶</p> <p>10 : 00～10 : 30 病棟業務に必要な能力開発実践研修会 (多種業務総合実技研修会) ー現場で求められる能力と実践するための日臨技プログラムについてー 日臨技 政策調査担当執行理事 深澤恵治</p> <p>10 : 30～12 : 00 臨床看護に臨む姿勢 ～だれのために、何のために看護をするのか / 「患者の立場から」考える～ 日本看護協会</p> <p>12 : 00～13 : 00 昼休み</p> <p>13 : 00～15 : 00 医療スタッフに必要なコミュニケーションスキル 日本ヘルスコミュニケーション学会</p> <p>15 : 10～17 : 10 医療従事者として患者のそばにいたいこと ～患者とご家族の心理、タイプ別患者対応、患者接遇に役立つ関連知識～ 株式会社ニチイ学館</p> <p>2 日目</p> <p>9 : 00～10 : 20 患者急変時の対応 (座学①) ～急変患者の発見、医師への報告、心臓マッサージ～</p> <p>10 : 20～11 : 40 患者急変時の対応 (座学②) ～挿管の手順・介助、AED の使用方法と注意点～ 日本救急看護学会</p> <p>11 : 40～12 : 40 昼休み</p> <p>12 : 40～13 : 40 病棟で遭遇する適切な移乗介助方法 (座学) 日本看護技術学会</p> <p>13 : 40～14 : 40 病棟専任薬剤師業務 ～薬剤管理指導業務と病棟薬剤業務～ 日本病院薬剤師会</p> <p>14 : 40～15 : 40 病棟で診断・観察に用いる医療機器の読み方、使い方、管理の仕方 ～心電図モニター、パルスオキシメーター、その他～ 日本臨床モニター学会</p> <p>15 : 40～16 : 00 病棟業務実践フリートーク～悩み相談プロジェクト</p> <p>16 : 00～ 閉講式</p>
募集人員	65 名

募集対象	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会員 (病棟業務推進施設情報連絡会の加盟施設会員を優先し参加可能といたします。)
受講料	5,000 円
申込締切	平成 29 年 3 月 5 日 (日)
申込要領	*WEB からの事前受付 会員専用ページ ⇒ 生涯教育 ⇒ 行事検索 ⇒ 日臨技または支部 講習会を選択 ⇒ 事前登録
申込先	〒143-0016 東京都大田区大森北 4 丁目 10 番 7 号 一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 事務局 電話 03-5767-5541
宿 泊	各自で手配してください。
主 催	一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会